



NSバートルクライ

#209

9 / 2023 (134)

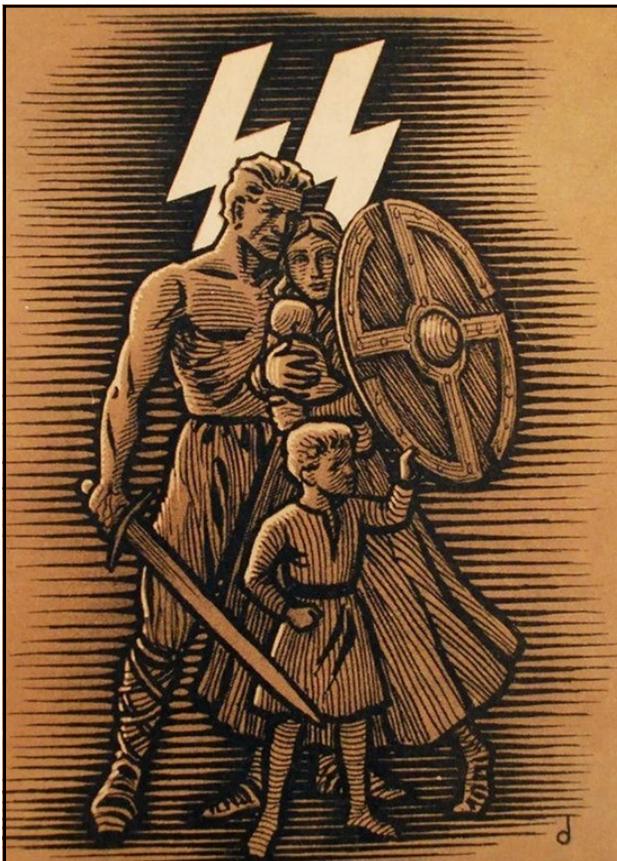
レキシコン - Michael Kühnen

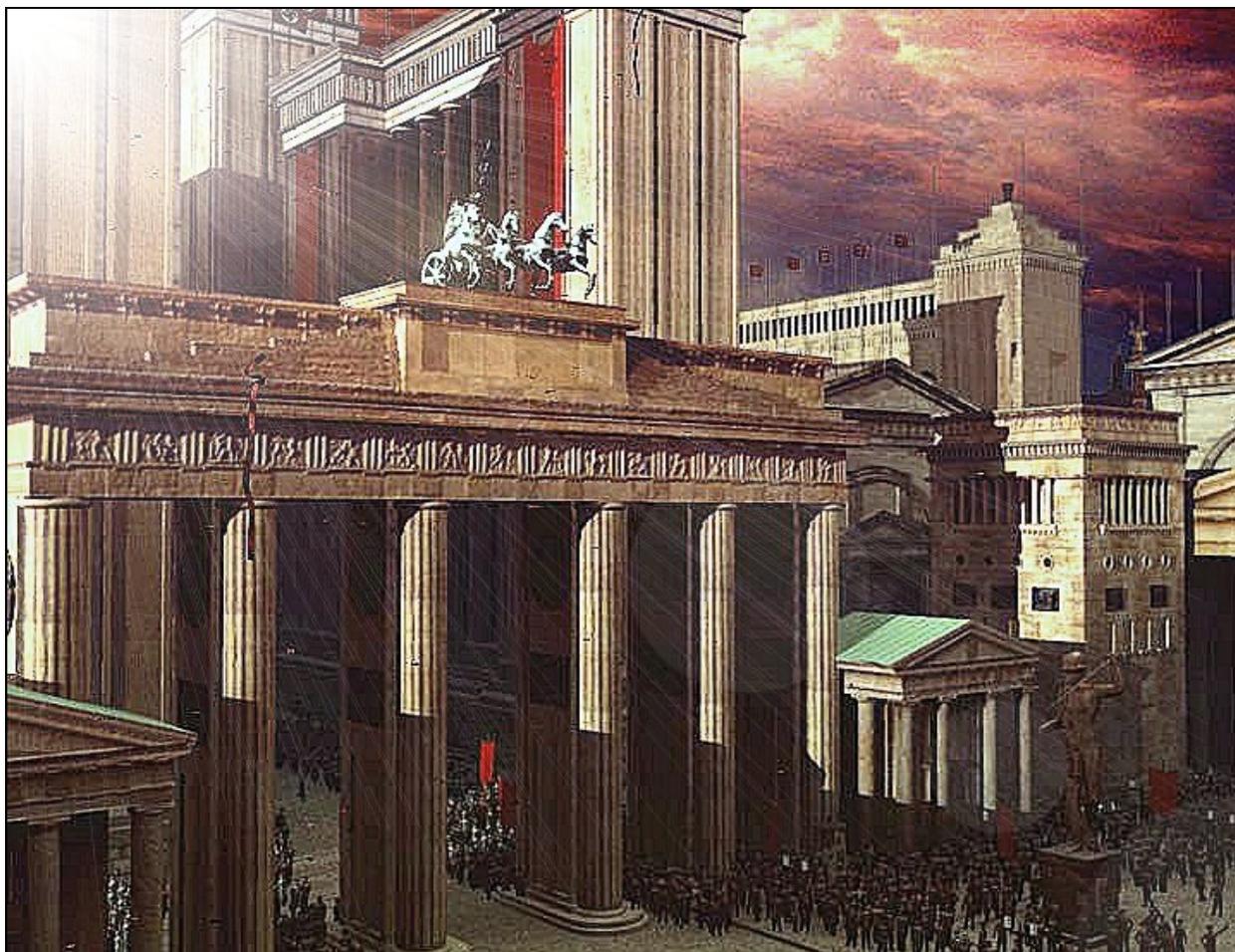
114 - セナート

国家社会主義元老院は、党の集合知を体現し、総統原理に従ってほとんど無制限の権限で現実を形作る党首と対置され、国家社会主義の理念の守

護者として存在するのだ。党首は、他の党员と同様に、自分も思想と党に従属することを確保するために、上院に対して責任を負うのである。元老院は、64名の議員（大元老院）と24名の議員（小元老院）で構成され、一種の実務委員会を形成している。

議員には、思想的信念と不動心、党内紛争に対する無私と公平、党への忠誠心、誠実さ、党员同志の間での無制限の評判に関して、最も高い要求がなされることになる。任命された時点で、彼らはもはや活発な闘争中であってはならない。すなわち、利害関係や闘争、日々の組織的な仕事のあらゆる





る些事に絡めとられてはならないのだ。

議員は、上院の全会一致で終身制になり（党首は拒否権を持つ）、また、ふさわしくない場合は、他の議員全員の一致によってのみ、上院から除名することができます。共同体として、つまり全会一致で決定することで、上院は特別な権限を持つことになります。

上院は党首を選出する。また、単独で党首を解任することも可能です。党首のすべての決定に対して拒否権を持ち、党首が拒否権を持つものの、自ら党に命令を出すことができる。しかし、元老院は原則として党首への助言にとどめ、原則が危うくなったときだけ介入することになっている。党による権力掌握後、元老院の権限は、当時台頭しつつあった国家社会主義フォルクスシュタート（国家を参照）のすべてのレベル、そして最終的には新秩序において準用される。

ドイツにおける第二期闘争の現状では、国家社会主義ドイツ労働者党の再確立が完了すると同時に、元老院が結成されるのである。党首が最初の24人の議員を任命し、それによって、すでに就任している議員はそれぞれ拒否権によって共同体としての新たな任命を阻止することができる。24人の議員になると、すべての権限を持つ国家社会主義元老院が構成され、アドルフ・ヒトラー総統の願いが実現する。

この活動を通じて、最も古く、最も忠実で、最も有能な数多くの運動指導者が、党の最高指導部と直接つながるようになるのです」。この運動の大元老院に所属することは、将来的には運動の最大の名誉であると感じられ、また見なされるであろう。"

115 - スレイヴス

スラブ人はゲルマン人、ローマ人、東インド・ヨーロッパ人とともに、アーリア人種（アーリア人参照）の一族で、ヨーロッパでは主に大陸の東部に定住している。人種的には、スラブ人はアーリアニズムの東方人種型に属している。その中心的な民族、同時にソビエト帝国（「ソビエト連邦」も参照）の民族的担い手であるのがロシア人である。

歴史的には、スラブ人は東ローマ帝国ビザンティウムの後継者であり、パン・スラヴィズムの創造者であり、形成者である。その政治的課題は、東ヨーロッパをマルクス主義とソ連の独裁から解放し、来るべき第四帝国、すなわち国家社会主義のヨーロッパ大秩序に組み入れることである。

この帝国の中で、国家社会主義は、すべてのスラブ民族に、その歴史的生息地における種の保存と発展を保証し、スラブ連邦におけるすべてのスラブ民族の統一という汎スラブ主義の目標を実現するのである。もちろん、国家社会主義は、この汎スラブ主義から、ゲルマン民族、とりわけドイツに対する歴史的な前衛的立場を取り上げるが、それは、すべてのアーリア民族に平等に種の保存と種の発展を保証し、それによってアーリア民族全体としての将来を確保するためである。

国家社会主義は、もともと北欧・ゲルマン系の人間だけを対象にしていた

が、現在の白人全体の窮状を考えると、民族全体の組織的な生きる意志として考えざるを得なくなった。この意志の担い手は、スラブ民族においても、それぞれの国家社会主義政党をもつ国家社会主義世界運動であり、ドイツについては国家社会主義ドイツ労働者党がそうである。

このようにして、国家社会主義はまた、アーリア人全体の種と性質に応じた生存とより高い発展のための闘争において、将来における東方人種の種の保存と発展を確保するのである。その前提は、ソビエト帝国の打倒と崩壊によるスラブ民族の解放である。原子時代には、この解放は内面からしか生まれえない。

したがって、この長期的展望は、まずソ連帝国との交渉を通じてドイツの統一と自由と主権を回復しようとする一方で、西と東から独立したドイツ国家の外交政策の中立を目指すGesinnungsgemeinschaft der Neuen Frontが主張する国家ドイツのオストポリティクスを妨げるものではあるまい。

116 - 兵役

生命と自然の永遠の法則-生存のための闘争、生命に適さなくなった種の選択と絶滅-に基づいて、国家社会主義は、人と民族という種の保存と発展を確保するために、生命に対して戦闘的な態度を公言する。この戦闘的な生活態度は、国家社会主義者の価値観の理想の一部である兵士の形態と倫理に最も強く表れている。

国家社会主義は、労働者主義がより鮮明な現れであり、そこから生じているように、一方では、兵士を、国家共同体の具体的な社会集団、すなわち、国家の外部および内部の安全の保護を託され、正当な地位と彼らにふさわしい名誉を保証される人々として理解することもしている。一方、兵士は、指導原理に表されるように、戦闘員の人生に対する倫理的な態度を特徴づける。

"卍の旗に誓う者は、まだ何も残っていない！"

兵士は、その適性、傾向、能力に応じて、国家共同体に身を捧げ、そのために全力を尽くして働くので、価値観論の倫理的理解における労働者で

ある。兵士として、その闘争心で国家社会に貢献し、当然、自らの命も捧げます。規律、命令、服従に統合された兵士は、国家社会主義革命の剣の腕である。

国家社会主義者の兵士は、ブルジョアブルジョア世界（ブルジョアジー参照）に対する反逆であり、闘争、勇気、犠牲、放棄、奉仕（プライドも参照）という誇らしい英雄的態度でブルジョア物質主義に対抗しているのです。しかし、それは、それ自体が目的である軍国主義的なランスクエニズムやメルヘナリズムではなく、国家社会主義ドイツ労働者党とその新秩序への闘いに奉仕する意識的な政治的兵役として位置づけられているのである。この政治的兵役は、シュトゥルム＝アブテイルングの伝統に則ったものであり、その唯一の真正かつ正当な体現である。国家社会主義者の最高人間像として、国家の指導者は政治的兵士の共同体から出現する（FührerprinzipとEliteの項も参照のこと）。

117 - 主権

主権とは、国家が自己決定し、あらゆる領域で外国の影響から独立する能力のことである。国防、国民経済、文化、司法、外交、内政。主権の発現は、国家の生活全体を規制する憲法を施行する能力である憲法制定権である。

国家社会主義では、国家は主権者であり、すなわち、自らを自覚し、政治的行動をとることができる人民の共同体である。民意の担い手、つまり国民主権の実質的な担い手は、国家社会党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）である。国家社会主義は、このような国民主権の理解に基づいて、人民の自決権のために努力し、すべての帝国主義に反対します。

第二次世界大戦の敗北以来、ドイツは全体としても構成国としても主権を持たず、戦勝国、特にアメリカとソ連の支配下に置かれ、半植地的な隷属状態を続けてきたのである。新戦線はこれと闘い、ドイツ国民の自由のために努力し、その結果、ドイツの自由運動となり、NSDAPの再確立を可能にし、最終的にドイツの国家主権を回復するのである。

ドイツの主権は、NSDAPによって提供された最後の独立した帝国政府の解任と党そのものの粉砕によって終焉したのであるから、それはまた、党の再確立とその権力の再奪取によってのみ回復されるのである。

国家の主権は、国民国家または帝国において実現されるが、その基礎となるのは、帝国に統合された諸国の自由である。新戦線は、ドイツ国民国家を第一に目指すのではなく、主権を等しく確保し、十分な生活空間の問題を解決できるヨーロッパの超国家的秩序としての第四帝国を目指すのである。

118 - ソビエト連邦

ソ連は二つの超大国の一つであり、したがって、アメリカとともに、人民の自由を脅かす世界の帝国主義の主要な勢力である。このソ連帝国主義は、マルクス主義の教条的イデオロギーに奉仕している（教条主義も参照のこと）。そのヴェルキッシュの担い手は、自らもマルクス主義独裁の犠牲者であるロシア人たちである。

国家社会主義は、アーリア人種の組織化された生きる意志（アーリア人と意志を参照）として、反帝国主義を掲げ、すべての白人民族の自由のために戦うものである。そのため、ソ連のマルクス主義思想と国家体制、そしてそこから発せられる帝国主義の双方に敵対しているのである。しかし、ソ連は核超大国であるため、外から戦争や圧力で倒すことはできず、革命によって内部から克服しなければならない。これは、ソビエト連邦における国家社会主義運動の勝利によって起こり、それによってロシアは、ヨーロッパのスラブ人の入植地全体と同様に、来るべき第四帝国の一部となるのである。ソビエト連邦とその帝国に対するドイツの国家政策の短期的、中期的な必要性は、この非常に長期的な目標と注意深く区別されなければならない。

新戦線は、ドイツの中立を目指し、それによって、ドイツ民族の統一、自由、主権を回復するために、ソ連との包括的な政治的統一と協力のもとに、努力している。これは、国家間の外交協力の問題をイデオロギー闘争から厳密に切り離したものである。

ドイツにおける新世代の国家社会主義の主敵は、ソビエト連邦ではない。

パワーポリティクス観点からは、主敵はアメリカとそれを支配するシオニズムであり、文化的にはドイツの文化革命がアメリカニズムに対して向けられているのと同じである。それに対して、ソ連からは文化的帝国主義は発せられず、シオニストの影響もはるかに少ない。

119 「社会主義

資本主義を克服し、社会主義秩序を建設することは、労働者運動の伝統的な目標であり、その継承者であり完成者である国家社会主義がそれである。社会主義とは、共同体、つまり、労働者が平等で尊重され、誰もが、どんな仕事をするかではなく、自分の能力に応じて自分の居場所を確保するかどうかによってのみ判断され、報われる共同体を求める意志なのである。社会主義秩序は、労働者主義の原則に基づき、自由で独立した国家の枠内でしか実現できない。

国際主義の救済の教義は、労働者を自由にし、正義を生み出すことはない-自国民だけがこれを達成できるのである。しかし、それは国民が自ら自由と主権を獲得し、独立国家となった場合にのみ可能である。したがって、自由で誇り高く独立した国民であろうとする意志（ナショナリズム）と、すべての階級、地所、階層の公正な共同体を求める意志（社会主義）が融合して、国家社会主義になり、これに人種意識が加わる（人種衛生も参照のこと）。

このように、正しく理解された社会主義は、国家社会主義としてのみ考えられるのです。国家社会主義の政治的な権力者は、国家社会主義党である。ドイツでは、国家社会主義ドイツ労働者党がこれにあたる。党綱領では、ドイツ社会主義の原則と要求を正確に打ち出している。その標語は24項に記されている。「GEMEINUTZ VOR EIGENNUTZ」は、9～18項の具体的な要求の中にその実現を見出すことができます。

すべてのフォルクスジェノッセンには平等な権利と義務があります（「平等」を参照）。

働く権利-働く義務

利子の束縛を断ち切ることで、労働と楽な収入の排除。

戦争で得た利益をすべて没収する。

国有化。

プロフィット・シェアリング

充実した年金制度

中小企業の振興。

土地改革

国民の害虫には死刑を。

ヴェルキッシュ社会主義の社会的・経済的形態はコーポラティヴ主義であり、国家の形態は党が支持する国家社会主義フォルクスシュタートである（国家を参照）。ヴェルキッシュ社会主義は、自由資本主義とマルクス主義を等しく戦い、克服し、新秩序の礎となるものである。

120 - STATE

国家社会主義は、総合的国家、すなわち、総動員によって、すべての社会集団と階層、民族共同体のすべての生活表現とその民族的同志を包含し統合し、すべての力とエネルギーを組織し集中し、それらを一つの目標に向かわせる国家を目指すものである。

民族の種の保存と発展!

この総体的な国家は、国家社会主義革命の結果として出現した国家社会主義党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）が形成し支持する、コーポラティズムに基づいた国家社会主義人民国家である。しかし、国家社会主義者の理解によれば、国家は決してそれ自体が目的ではなく、常に目的のための手段である。それは、民族の種と性質に応じた生存とより高い発展に奉仕し、民族が生き、発展するために形成する意志の共同体-国家の意志の共同体-の権力政治的な組織形態である（「意志」参照）。この目的、この存在意義のみが国家の正統性を確立することができるのである。

国家とは、常に人々の意志の共同体の組織形態である。これはまた、イデオロギー、階級、宗教、憲法、物質的利益などに基づく場合もあるが、そ

の場合、国家社会主義者は実際に存在すると認めながらも、倫理的に正当であるとは認めず、闘って最終的に克服することになっているのだ。

倫理的に正当化される国家は国民国家だけであり、それは自己決定権に従って、一緒に定住する民族のすべての構成員を包含するものである。国家の最高形態は、大規模な権力-政治秩序としての帝国であり、アーリア人種の生活空間である（アーリア人参照）。したがって、第四帝国は、新秩序が国家社会主義によって勝ち取ることを求めた国家組織の実際の形態である。支配体制から国家社会主義人民国家への移行は、法的革命が可能なところ（すなわち、西欧型のほとんどの民主主義国家）では、国家改革によって行われる。

卍の下で楽しむ

ゲルハルト・ラウクによる逸話集

42.

ミシガンでの長い一日のデモの後、古いフォードのトラックに窮屈そうに乗って7時間かけて帰るのは、間違いなく楽しみではありませんでした。最初は、その日の出来事を楽しげに話していた。しかし、そのうちに、その楽しさは退屈さへと変わり、マイルポストがどんどん過ぎていくのを眺めていた。そして、その時だ.....。

私たちは自分の目を疑うほどでした。これは神からの贈り物だ！」と。私たちは窓の外を見て、ユダヤ人の移動装置を見たのです。青いバスで、側面に大きなダビデの星が描かれていた。私たちはホワイト・パワーの敬礼を始めた。最初、ユダヤ人たちは私たちに手を振り返した。そこで私たちは、トラックが彼らの前を通り過ぎるときに窓を開け、さらに敬礼をし、「ハイル・ヒトラー！」“600万人増員！”と叫びました。私は腕章をつけて、窓から身を乗り出した。

笑顔が怒りの表情に変わり、無表情になる人もいた。そして、悲痛な叫び声と窓をたたく音が始まった。鉤鼻のユダヤ人の姿に、私たちは爆笑した。ユダヤ人バスのヒステリーは信じがたいほどだった。泣いて、叫んで、拳で窓を叩いて、もうどうしようもないくらいに。

すると、バスの運転手が何事かと振り返ってきた。これはあまりに素晴らしい出来事だった。黒人のバスの運転手は振り返って、泣き叫ぶユダヤ人を見た。それから窓の外を見ると、卍の腕章をつけて敬礼するナチスのトラック集団が見えたのである。黒人の目があんなに大きくなったのは初めてだ！」。アボットとコステロの映画で、黒人が幽霊を見たとき、目が飛び出してくるような感じだった。数秒のうちにバスは地平線上の点景になった。あんなに速く走るバスは見たことがない。

この事件で、私たちは家に帰るまでずっと笑っていました。

43.

家を売りに出したとき、不動産会社がユダヤ人のエージェントを送り込んできた。私の部屋に来るまでは順調だったのだが、その部屋は地元の部隊の事務所を兼ねていた。私の部屋に入った瞬間、彼のあごは床に叩きつけられた。金メダルでも取りそうな勢いである。

私のニューオーダー新聞、南部連合旗、鉤十字のステッカーが気に入らなかったのでしょう、家でも有効です



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFT DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERTREUEN AUSLANDS- UND AUFBAUORGANISATION

Der Kampf geht weiter !

Seitlich Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist der nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Jahrzehnte von Massentötung, Verdrängung und Verleumdung haben nicht ausgereicht, die Kräfte der germanischen Rassen hoch qualifizierten Führern Adolf Hitler zu unterwerfen.

Alle Nationalsozialisten sind weniger affektuelle Volkler und Rassenmenschen als ein Schächer im Kampf um die Erhaltung unserer weißen Völker.

Der Bewegung ist zwar militärisch gelungen, aber die Größe des biologischen Volkstums ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Der vorwiegend Gegner ist aber dabei, dem Volkstum – gegen alle weißen Völker (?) – zu begehen. Seine Mittel sind Entnazifizierung, Überforderung und Rassenmischung.

Ein "egal" oder "bigot", ob im Wahlkampf oder im Streikkampf, ob als Propagandamittel verwendet oder auf einem Kirchhof mit anderen Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitler
Gottfried Lenz




N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (13)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続いています。主にAdolf Hitler and the Army of Mankind (www.mourningthescient.com/truth.htm)に集中していますが、まだまだやることがたくさんあります。第二次世界大戦の勃発は、まさに情報の地雷原です。一つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、理




the NEW ORDER

Number 179 (2022) Founded 1973 April 26, 2022 (13)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware consciences and racial kinemen fight for our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture distortion, and re-education.

Whether "egal" or "bigot", whether in election battle or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitler!
Gottfried Lenz



NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO nsdapao.info